



持田小学校学校だより オアシス

2024 年度 第3号
令和 6 年6月20日
松江市立持田小学校
校長 吉田 卓矢

150周年記念運動会大成功

6月1日(土)晴天に恵まれた中で持田小学校開校150周年記念の運動会を開催しました。当日は、児童に加え、多くの保護者、関係の皆様、来賓の皆様にもお越しいただき、子ども達の元気な姿を見ていただくとともに最高の笑顔で応援していただきました。子ども達はこれまで練習してきた実力以上の力を発揮していたように感じました。張り切って競技に臨み、そして、全力を出し切り、悔しさを体全体で表現したり、喜びを爆発させたりしていました。これも、素晴らしい観衆との相互作用があつてのことだと思います。当日、来校していただいた皆様、本当にありがとうございました。

運動会が素晴らしい学びの場、人間関係を醸成する場となったのは、子ども達の準備段階の頑張り、協力、思いやりの姿があつたからということもお知らせします。今年の運動会のテーマ(実行委員会で考えてくれました)は「一致団結! 勝っても負けても全力ゴール! みんなの笑顔は一等賞!」でした。このテーマをイメージして同じ方向を向き、限られた時間の中で、全力で準備したこと、そして、それを「実現することができた」と子ども達が感じ取れたことが大きかったと思います。



準備万端 整いました！！

6月19日から水泳学習が始まりました

連日30℃越えの日が続くようになりました。中国地方も20日過ぎには梅雨入りと報道されるようになってきました。「プールはいつからですか？」そんな質問をする子どもも増えてきています。

今年はプールの底面修理が必要となったため、早めのプール掃除、水張となりました。ゴミやコケを取り除き、底の亀裂もなくなり、準備万端整いました。水泳学習は、水難事故の防止という側面も持つ大切な学習だと捉えています。まずは、安全に、そして楽しく充実した学習となるようにしていきたいと思います



久しぶりの 芸術鑑賞教室

6月18日に芸術鑑賞教室を行いました。

「劇団風の子」による「なるほ堂ものがたり」という演劇でした。昨年は、音楽鑑賞会だったので、コロナ禍の時期も含めると久しぶりの芸術鑑賞となりました。

本物の演劇を間近で見ることは、子ども達の心にも響いたようで、劇の中に入り込んで見入っていました。劇団員の方からは「鑑賞態度がとてもよくうれしかったです。」とお褒めの言葉をいただきました。観劇は、子どもたちの感受性や感情表現がその発達段階に応じて豊かになるといわれています。持田小の子ども達にとっても良い時間となりました。

